

スポット ニュース

瑞浪超深地層研究所の造成工事が終了しました

瑞浪超深地層研究所の造成工事が平成15年3月17日をもって終了いたしました。

今後は、瑞浪超深地層研究所で実施する立坑掘削の準備作業を行う予定です。

皆様方のご理解とご協力に感謝いたします。



造成工事の様子(3月18日撮影)

今月の作業内容

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔を掘るための準備工事及び掘削作業(3月25日現在)
(MIZ-1号孔:掘削長60mまで掘りました)

瑞浪超深地層研究所用地内の造成工事(終了しました)

(3段の段差がある土地を2段にする作業など)

狭間川への河川流量計の設置作業

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測及び地下水の採水(MSB-4号孔)

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧の長期観測及び観測機器の再設置作業(MIU-1,2,3号孔)

表層水理観測機器のメンテナンス

除草、枝払い、下草刈りの作業

地層研ニュースに関するご質問または、瑞浪超深地層研究所や正馬様用地の見学をご希望の方は、下記までご連絡下さい。

: 0120-333-112 東濃地科学センター 地域交流課(青木,茅吹,福島)

文化・歴史・自然を楽しむ in 瑞浪

みなみがいと まがいぶつ 【南垣外の磨崖仏】

所在地:瑞浪市日吉町 3842番地の2

磨崖仏は、岩山の崖や自然石に浮彫りや線彫りなどで仏像を彫刻したものです。中国・インド・タイなどの石窟寺と共に広く発展し、平安時代頃に日本へと伝わりました。また、鎌倉時代には庶民信仰の対象としても広められました。

この南垣外の磨崖仏は、水田の中にある自然石(全長197cm 肩幅58cm)に地藏尊が線彫りで刻まれており、手法から室町時代に制作されたと考えられています。



写真は南垣外の磨崖仏

来月の作業予定(4月)

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業及び調査(MIZ-1号孔)

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

【正馬様用地】

既存ボーリング孔での水圧の長期観測

表層水理機器のメンテナンス

除草、枝払い、下草刈りの作業

用語あれこれ

【アクアマリンって何?】

3月の誕生石でもあるアクアマリンは、エメラルド(緑色)・モルガナイト(ピンク色)・ヘリオドール(澄んだ黄色)と同じ鉱物の緑柱石(ベリル)で出来ている宝石です。

アクアマリンは不純物を何も含んでおらず、澄み切った淡い青色をしています。成分は $Be_3Al_2Si_6O_{18}$ で、同種類の結晶固体が1つに結合したものでなく、単一の結晶で出来たものです。産出場所は主に花崗岩質の岩石やその周囲の変成岩などの岩石中です。

お知らせ

瑞浪国際地科学交流館が完成いたしました(瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8)。この施設は、東濃地科学センターに集う国内外の研究者の交流の場として、また、宿泊施設として運用していく予定です。



写真は瑞浪国際地科学交流館